

親子支援だより ほっと通信



令和2年11月6日(金) 浜松学院大学付属幼稚園
【心の相談員】中島祐子 【発行】橋本はるみ

♡「ホッとひと息」ついて、「ホッと安心」したり、「ホッと(あたたか)な気分」に包まれますように…。このおたよりは、日々大奮闘の親御さんへの心からのエールを込めて発行しています♡

(これまでのほっと通信は、園ホームページから読むことができます)

こんにちは！様々なお疲れは出ていないでしょうか？

実りの秋... と言えば、先月の運動会では、子ども達の成長の豊かな実りを目の当たりに…！

それぞれの子もなりに精一杯挑戦する姿、喜びや悔しさで顔をくしゃくしゃにして笑ったり泣いたりしている無心で純粋な姿を通して、「いまここを楽しんじゃえばいいんだよ〜」「失敗しても大丈夫！何度でもチャレンジしたらいいんだよ〜」「誰かと一緒にやればいいんだよ〜」「困った時は助けて！って言えばいいんだよ〜」…そんなことを私たちに身を以て教えてくれているんだ！子どもは大人のちっちゃな先生なんだなあ…深い感動が胸いっぱい広がりました。

同時に、全ての子ども達の瞳の輝きが失われることのないように、日々大奮闘の親御さんへの温かなサポートの輪がもっともっと広がりますように…と祈らずにいられない気持ちになりました。そんな想いを込めて、10月号でご紹介したお話をプレゼントさせて下さいませ〜♡

♡～私たちの心の中の...『とげくんとにこりんの物語』～♡

あるところに、とげくんとにこりんが住んでいました。

とげくんは、いつもとげとげして、いっぱいいらしている子。

にこりんはいつもにこにこして、やさしくて思いやりのある子。

とげくんは、いらいらがいっぱいになると、近くに住んでるにこりに八つ当たりしちゃうこともある。

そうすると、にこりんはいやな顔をするけど、それでますますとげくんはいらいら。おとなも、とげくんを見るといやな顔をする。いやな顔を見ると、とげくんはますますいらいら。みんなはにこりんを見るとにっこりして、いい子だねってほめてくれる。いい子だねってほめられているにこりんを見ると、とげくんはもっともっといういら。



ある時、ひとりのおじいさんがやってきました。「とげくんも、にこりんも、もっとお互いのことをよく知って、相手を大事に思えるようにならにゃいかんぞ」

とげくんは言いました。「お互いのことをよく知ってどういこと？相手を大事になんて、僕には無理だね！どうせぼくは、にこりんみたいに思いやりのある子になんてなれないさ！」

おじいさんは言いました。「おお、おお、そうか。とげくん、ひとつ言い忘れておったよ。とげくん、きみはきみで、とっても大事な存在じゃよ。相手を大事に言われて『自分だって大事だよ！』と思ったのじゃな。とげくん、きみの気持ちは、ほんとにそのとおりじゃよ。今までずっととげくんはさびしい思いをしておったのじゃなあ…」

おじいさんの言葉を聞いて、にこりんは初めて、とげくんの気持ちがわかりました。

とげくんは、今までずっとさびしい思い、悲しい思いをしてきたのでした。

にこりんは言いました。「とげくん、わたしと一緒にいたら、大丈夫だよ。安心だよ。」

とげくんは言いました。「そんなこと言ったって、だまされないぞ。みんな最初はそういうけど、どうせぼくは、きらわれ者なんだ！」

すると、いつもにこにこしていたにこりんの目から、涙がこぼれました。

「とげくん、ほんとにほんとに、ずっと悲しい思いをしてきたんだね。」

にこりんの姿を見て、とげくんもなんだか悲しくなってきました。ふたりはしばらく一緒に泣きました。一緒に泣くと、とげくんはほっとして、それまでのとげとげが、すこ〜しずつ、小さく、まあなくなっていきました。



それから、とげくんが、時々八つ当たりをすることもありますが、そのたびに、にこりんがとげくんのそばにきて、「そこにいいよ。だいじょうぶだよ」と言ってくれるようになりました。そうすると、とげくんのとげとげは、ますますまあるくなります。

とげくんは、「にこりんとずっと一緒にいたいな」と思うようになりました。
一緒にいると、にこりんもいらいら、くよくよする気持ちを感じるようになりました。
おじいさんは言いました。「それが、お互いのことをよく知ることなんじゃよ」と。

引用：『心が元気になる本』大川原美以監修、あかね書房

... いかがでしたか？もやもや・いらいらする時は、ひとりぼっちのとげくんからのSOS！み～んな、にこりんの♡心の抱っこ♡が必要です。お互いににこりん役ができるような、柔らかな優しい世界になりますようにと願いをこめて...

(心の支援員、中島祐子)

【プチエピソード】

聞き間違いや思い込みって皆さんはどうですか。ずっと、そうだと思いこんでいたことがある日突然、後になって違うことが発覚することってありませんか。

これは私がまだ若かりし頃のお話。

お帰りの時間になると♪面白かった、面白かった、面白かったお遊びも～♪とさよならの歌を歌ってお帰りをしていた、さよならの歌にまつわるプチエピソードです。



帰りの会をやろうと集まった時の事。

3歳の女の子が「先生。おむすび買ったやる？」と突然の発言。

「おむすび買った？ 何だろう？」東の間、私の頭の中は？マークとフルスピードで心当たりを探すのに必死。そこで一つがヒットしました。

「もしかしたら、♪面白かった♪の歌詞がおむすび買ったに聞こえている？」と思い「面白かった～の歌？」と聞いてみると大正解。彼女にはおむすび買ったに聞こえていたんですね。中々面白い変換。きっと、「おむすび買った～、おむすび買った～」って歌っていたんだなと思うと何だか微笑ましくなりました。こんな違いも子どもだとかわいく感じますよね。

そんな彼女は今、保育士さんになって日々、子どもたちと楽しく触れ合い保育に奮闘しています。

保育園で♪さよならの歌、歌ってるかなあ。

(橋本 はるみ)



【11月のカウンセリング予定】

カウンセリング時間：1回50分

9時～9時50分／10時～10時50分／(お休み)／12時～12時50分／13時～13時50分

♡ 11月：5日(木) 6日(金) 13日(金) 19日(木) 20日(金) 27日(金)

(残りの枠は20日のみとなります。)

【子育てほっと広場】(時間9時半～11時半)(時間が変更になりました。)

11月の子育てほっと広場は19日(木)、27日(金)



◎カウンセリングは守秘義務を厳守します。(保育に関わること等は、保護者のご希望や必要性に応じて園教員と共有させていただく場合があります。その際はカウンセリング時にご意向をお伺いします。)

カウンセリングの対象は付属幼稚園の保護者となります。予約の際は、在園児保護者を優先しますが、空き状況により、未就園児活動に参加している保護者(当園に入園予定の方)と、当園卒園の保護者(卒園から1学期間に限る)を対象に、予約をお受けすることができます。また、未就園児のお子さんを連れてカウンセリングやほっと広場を利用する場合、託児を依頼することも可能ですのでご相談ください。(1回1,000円の実費)

：ご希望の方は園に電話(472-5193)で空いている枠をご確認の上、ご予約下さい。

：会議室で行います。前の方の面接中は、階段下でお待ち下さい。

：カウンセリングは無料です。